

# 日本モンゴル学会 2023年度秋季大会案内

仲秋の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。さて、本年度秋季大会を下記のとおり開催いたします。

記

日 時 : 2023年12月2日(土) 午後1時00分~午後5時00分  
場 所 : 愛知淑徳大学 星が丘キャンパス 1号棟 13C 教室

内 容

総合司会：藤井真湖（愛知淑徳大学）

|  |               |
|--|---------------|
| 開会の辞（会長）   | (13:00-13:05) |
| 来賓祝辞（在日本モンゴル国特命全権大使）   | (13:05-13:10) |
| 第一部  | (13:10-13:50) |
| 講演 P.デルゲルジャルガル（モンゴル国立大学科学学部人文系列歴史学科・教授）<br>「シルクロードと月氏・匈奴・柔然」     |               |
| 第二部  |               |
| 発表 1. 安木新一郎（函館大学商学部・教授）<br>「モンゴル帝国貨幣制度のルーシにおける定着」                | (13:50-14:15) |
| 発表 2. 朝魯孟格日勒（中国内モンゴル大学・専任講師）<br>「清代外モンゴル・アルタイ軍台におけるハブスルガとその牧地実態」 | (14:15-14:40) |
| 〔休憩 15分〕   |               |
| 発表 3. ウ・ウユンガ（総合研究大学院大学・大学院生）<br>「ラクダ牧畜における母子関係への介入技術とその意義」       | (14:55-15:20) |
| 発表 4. 西村僚之佑（大阪大学・大学院生）<br>「モンゴル語の親称形に関する考察」                      | (15:20-15:45) |
| 発表 5. ムンクバト（千葉市公立小学校・教員）<br>「言語と文字使用に関する社会的葛藤—内モンゴルにおけるモンゴル文字」   | (15:45-16:10) |
| 〔休憩 10分〕   |               |
| 第三部  |               |
| 講演 小長谷有紀（国立民族学博物館・名誉教授）<br>「遊牧論の現在」                              | (16:20-16:55) |
| 閉会の辞（副会長）  | (16:55-17:00) |

以上

○大会会場へのアクセス

◇ 愛知淑徳大学アクセスマップ

[https://www.aasa.ac.jp/guidance/campus\\_guide/map.html](https://www.aasa.ac.jp/guidance/campus_guide/map.html)



◇ 星ヶ丘キャンパスマップ・会場

[https://www.aasa.ac.jp/guidance/campus\\_guide/hoshigaoka.html](https://www.aasa.ac.jp/guidance/campus_guide/hoshigaoka.html)



◎ 懇親会のご案内

愛知淑徳大学星ヶ丘キャンパスの最寄り駅である星ヶ丘駅近くです。奮ってご参加ください。

時間：17時半から19時半まで（2時間飲み放題）

料金：参加費4000円（大学院生は3000円）

当日徴収します。釣り銭不要でご用意いただければ幸いです。

店名：窯バル&クオーレ

<https://tabelog.com/aichi/A2301/A230111/23066321/>